

## 技術士 第二次試験 模擬答案用紙

<b>受験番号</b>		<b>技術部門</b>	<b>部門</b>
<b>問題番号</b>	<b>H23 1-14</b>	<b>選択科目</b>	<b>科目</b>
<b>答案使用枚数</b>	<b>1 枚目 枚中</b>	<b>専門とする事項</b>	

○受験番号、答案使用枚数、選択科目及び専門とする事項の欄は必ず記入すること。

1	.	調 達 段 階	で の	総 合 的 な	コ ス ト 構 造 改 善 と は				
1	)	総 合 的 な	コ ス ト 構 造 開 演 に つ い て						
		公 共 工 事	で の	コ ス ト 縮 減 対 策 は、	平 成 9 年 か ら 今 に				
		至 る が、	厳 しい	財 政 事 情 が 続 く 中、	引 き 続 き 取 組 g 垂				
		必 要 で あ る。	一 方、	行 き 過 ぎ た	コ ス ト 縮 減 は	品 質 低 下			
		を 招 く	お そ れ が	あ り、	V F M を	最 大 化 す る	取 組 へ の	転 換	
		が 必 要	で あ る。						
2	.	総 合 的 な	コ ス ト 構 造 改 善 に	寄 与 す る	施 策				
1	)	総 合 評 価 落 札 方 式							
		総 合 評 価 方 式 と は、	競 争 入 札 に	お け る	契 約 の	相 手 方			
		決 定 に	お い て、	価 格 に	技 術 的 提 案 を	加 味 し、	総 合 的 に		
		評 価 判 断 し	決 定 す る	方 式 で	あ る。	特 徴 は	次 の と	お り で	
		あ る。	① 技 術 提 案 の	評 価 が	高 い と、	入 札 価 格 が	高 額 な		
		場 合 で	も 契 約 の	相 手 方 と	す る こ と が	で き る。	② V F M に		
		優 れ、	L C C も	抑 え る	こ と が	で き る	高 品 質 の	目 的 物 を	構
		築 す る	こ と が	可 能 と	な る。				
2	)	設 計 施 工 一 括 発 注 方 式							
		設 計 施 工 一 括 発 注 方 式 と は、	構 造 物 の	構 造 形 式 や	主				
		要 諸 元 も	含 め た	設 計 を、	工 事 と	一 括 で	発 注 す る	こ と に	
		よ り、	民 間 の	優 れ た	技 術 を	活 用 し	設 計 施 工 の	品 質 確 保	
		と 合 理 性・	効 率 性	を 目 指 す	方 式 で	あ る。	次 の 特 徴 が	あ	
		る。	① 設 計 施 工 の	一 元 化 に	よ り、	施 工 者 の	ノ ウ ハ ウ を		
		反 映 し	た 設 計、	施 工 者 の	固 有 技 術 を	活 用 し	た 合 理 的 な		
		設 計 が	可 能 と	な る。	② 施 工 を	見 据 え	た 設 計 に	よ り、	品
		質 向 上 が	期 待	で き る。	③ 設 計 施 工 の	同 時 進 行 に	よ り、		

●裏面は使用しないで下さい。 ●裏面に記載された解答は無効とします。

24 字×25 字

## 技術士 第二次試験 模擬答案用紙

受験番号		技術部門	部門
問題番号	H23 1-14	選択科目	科目
答案使用枚数	2 枚目 枚中	専門とする事項	

○受験番号、答案使用枚数、選択科目及び専門とする事項の欄は必ず記入すること。

工	期	短	縮	が	可	能	と	な	る	。													
3	.	各	施	策	の	実	施	上	の	課	題	と	改	善	方	法							
1	)	総	合	評	価	方	式	に	お	け	る	実	施	上	の	課	題						
①	受	発	注	者	の	負	担	軽	減	:	技	術	提	案	書	の	作	成	お	よ	び	審	査
が	受	発	注	者	の	大	き	な	負	担	と	な	る	。	ま	た	,	入	札	契	約	手	続
き	に	時	間	が	か	か	り	、	配	置	技	術	者	が	長	期	拘	束	さ	れ	る	。	②
技	術	課	題	の	適	正	化	:	現	地	に	適	合	し	た	技	術	課	題	設	定	が	行
わ	れ	な	い	こ	と	や	、	過	度	の	技	術	提	案	に	よ	る	受	注	者	の	負	担
増	が	発	生	す	る	こ	と	が	あ	る	。	③	適	正	な	技	術	評	価	の	実	施	:
地	域	要	件	や	貢	献	度	な	ど	、	品	質	確	保	以	外	の	評	価	項	目	導	入
に	よ	り	、	品	質	確	保	の	理	念	か	ら	の	乖	離	が	発	生	し	て	い	る	。
④	低	入	札	影	響	の	排	除	:	応	札	者	の	総	合	評	価	慣	れ	に	よ	り	、
技	術	提	案	で	の	差	が	小	さ	く	な	り	、	結	果	的	に	低	入	札	者	が	有
利	と	な	る	こ	と	が	多	い	。														
2	)	総	合	評	価	方	式	の	改	善	方	法											
①	段	階	評	価	の	導	入	:	段	階	評	価	に	よ	り	、	本	提	案	で	の	審	査
件	数	を	絞	り	込	み	、	受	発	注	者	の	負	担	軽	減	を	図	る	。	②	技	術
提	案	課	題	の	特	化	と	適	正	化	:	技	術	提	案	の	観	点	を	品	質	確	保
向	上	に	特	化	す	る	と	共	に	、	過	度	と	見	な	さ	れ	る	評	価	項	目	は
設	定	せ	ず	、	負	担	軽	減	を	図	り	過	度	提	案	を	防	止	す	る	。	③	品
確	法	理	念	へ	の	回	帰	:	品	質	確	保	に	関	係	の	な	い	項	目	は	入	札
参	加	資	格	要	件	と	し	、	評	価	対	象	と	し	な	い	。	④	評	価	値	算	出
方	式	の	見	直	し	:	除	算	方	式	の	評	価	値	は	低	入	札	の	影	響	を	受
け	や	す	い	た	め	、	技	術	加	点	が	反	映	さ	れ	や	す	い	加	算	方	式	に
よ	る	評	価	値	算	出	を	導	入	す	る	。											

●裏面は使用しないで下さい。 ●裏面に記載された解答は無効とします。

24 字×25 字

## 技術士 第二次試験 模擬答案用紙

受験番号		技術部門	部門
問題番号	H23 1-14	選択科目	科目
答案使用枚数	3 枚目 枚中	専門とする事項	

○受験番号、答案使用枚数、選択科目及び専門とする事項の欄は必ず記入すること。

3	)	設	計	施	工	一	括	発	注	方	式	に	お	け	る	実	施	上	の	課	題		
①	チ	ェ	ッ	ク	機	能	の	確	保	:	発	注	者	が	受	注	者	に	丸	投	げ	し	た
状	態	に	陥	り	や	す	く	,	チ	ェ	ッ	ク	機	能	が	働	き	に	く	い	。	②	施
工	者	へ	の	偏	り	の	是	正	:	施	工	の	都	合	を	優	先	し	た	,	施	工	者
側	に	有	利	な	設	計	と	な	り	や	す	く	,	高	コ	ス	ト	と	な	る	場	合	が
あ	る	。	③	責	任	分	担	の	明	確	化	:	契	約	時	に	受	発	注	者	間	で	の
明	確	な	責	任	分	担	が	な	い	と	,	リ	ス	ク	発	生	時	の	工	事	途	中	で
の	協	議	調	整	の	増	加	や	,	受	注	者	へ	の	過	度	な	負	担	増	が	発	生
す	る	お	そ	れ	が	あ	る	。	こ	の	こ	と	に	よ	り	本	方	式	の	メ	リ	ッ	ト
で	あ	る	合	理	性	や	工	期	短	縮	の	実	現	が	困	難	に	な	る	。			
4	)	設	計	施	工	一	括	発	注	方	式	に	お	け	る	改	善	方	法				
①	チ	ェ	ッ	ク	機	関	等	の	活	用	:	品	質	確	保	の	た	め	に	,	第	三	者
技	術	者	の	導	入	や	C	M	方	式	の	活	用	な	ど	,	第	三	者	の	介	在	と
活	用	を	行	う	。	②	コ	ン	ソ	ー	シ	ア	ム	方	式	の	活	用	:	施	工	者	と
建	設	コ	ン	サ	ル	タ	ン	ト	の	協	業	で	あ	る	コ	ン	ソ	ー	シ	ア	ム	方	式
の	活	用	に	よ	り	,	施	工	者	側	に	偏	り	す	ぎ	た	設	計	と	な	ら	な	い
よ	う	配	慮	を	行	う	。	③	リ	ス	ク	情	報	開	示	と	リ	ス	ク	の	事	前	の
洗	い	出	し	:	発	注	者	は	,	地	形	・	地	質	・	埋	設	物	・	埋	蔵	物	・
他	機	関	と	の	協	議	内	容	な	ど	,	現	地	の	現	有	情	報	を	十	分	に	開
示	し	,	情	報	提	供	を	行	う	。	受	注	者	は	与	え	ら	れ	た	情	報	と	現
地	と	の	対	比	を	行	い	,	事	前	に	リ	ス	ク	の	洗	い	台	を	行	っ	た	上
で	リ	ス	ク	分	担	を	明	確	化	し	,	工	事	工	程	へ	の	影	響	や	,	過	度
な	受	注	者	負	担	の	増	加	を	防	ぐ	。											
																							以
																							上

●裏面は使用しないで下さい。 ●裏面に記載された解答は無効とします。

24 字×25 字